～ 衛星を利用し、
全国どこからでも通信が可能 ～

運転資格：－
設営人員：２人
設置時間：３０分

Ku-SAT Ⅱ

※systemKokudokotsu Universal Small Aperture Terminal
（衛星小型画像伝送装置）



■目的

・災害現場や自治体に出動し、衛星回線を使用して被災地の映像や電話連絡等を確保する装置です。

■特長

・通信衛星を使用してリアルタイム画像等の情報をやりとりできます。
・車両の乗り入れが困難な場所でも使用できます。
・組み立てから約３０分で通信回線を確保できます。



■主な出動実績

令和元年東日本台風



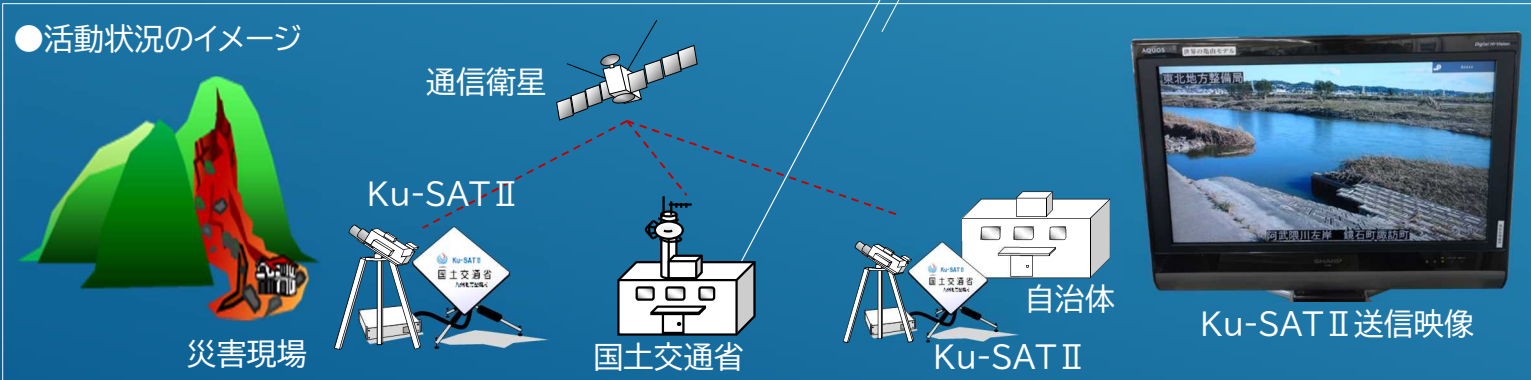
（福島県鏡石町）


（宮城県丸森町）



令和元年10月6日に発生した台風19号の接近、通過に伴い、東北地方の広い範囲に観測史上1位の値を更新する大雨を降らせ、甚大な被害が発生しました。

●活動状況のイメージ



国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

■周波数帯：送信14GHz帯、受信12GHz帯　■伝送速度：最大2Mbps　■解像度:720×480程度